

ユーザの海外生産拠点支援も行う 金型製作のプロフェッショナル

明星金属工業株式会社

ISO 9001

ISO 14001

<http://www.meisei-metal.co.jp/>

金型で製造した自動車部品

Company Profile

明星金属工業株式会社

住所 / 〒574-0015

大東市野崎4-5-12

創業 / 昭和25年

設立 / 昭和25年

資本金 / 1億3,000万円 (グループ総計)

従業員 / 134名 (グループ総計)

TEL / 072-877-1661

FAX / 072-879-6796

■主な事業内容

自動車用プレス金型設計・製作、
産業機器用金型設計・製作、
プレス加工及び組立業務、
各種治具設計・製作

■主な取引先

自動車産業、産業機器業界、
家電業界、建設機械業界



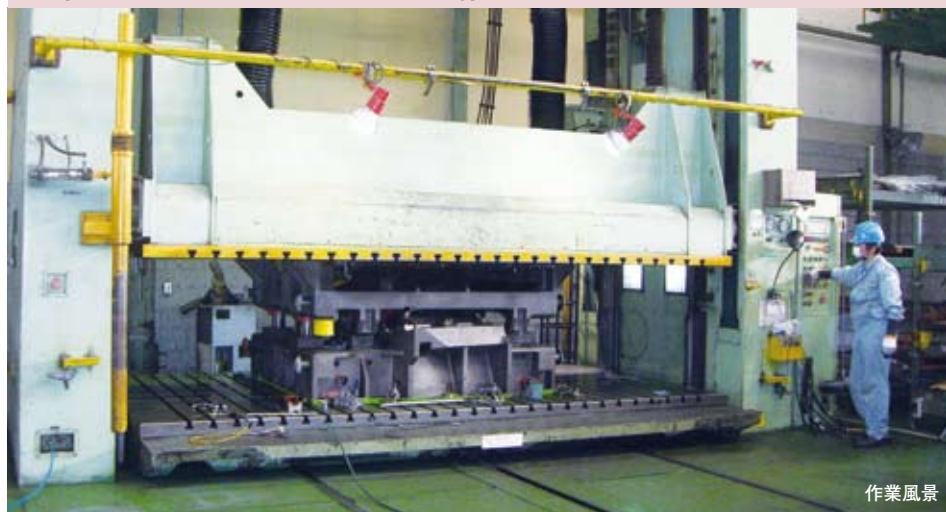
当社のセールスポイント

海外プロジェクト支援で
経験値を積んだ社員が
後工程もフォローします。

代表取締役社長
上田 幸司さん



3D解析を用いて、低コスト化、効率化につながる提案を行うとともに、金型製作の前工程から後工程までを含めてサポートしています。海外生産拠点立ち上げ支援の依頼も多く、ブラジルやメキシコ、スペインなど様々な国で実践にあたってきました。そうして経験値を積んだ社員が当社の力の源。ものづくりの基本である技能の伝承を忘れることなく励んでいます。



作業風景

金型製作前の3D解析で 品質保証と低コスト化を図る

国内外の自動車メーカーと直接取引を行い、プレス金型製作をメインに手掛ける明星金属工業。手作業が主流だった1980年代から、いち早くNCシステム化に踏み切り、生産の効率化と品質アップを図ってきた。CAD/CAMなどを駆使した設計から加工、検査により、短納期、高品質の金型を顧客へ提供している。

システムの活用から生まれた事業のひとつが、3次元シミュレーション解析である。金型を作る前に塑性変形の領域を解析し、完成形のパネルで起こり得る問題点をチェックするというもの。結果を踏まえて流入計算、製品外の形状を修正しながら、製品設計に際しての品質安定性を図れるよう、形状変更をユーザに提案することが目的だ。

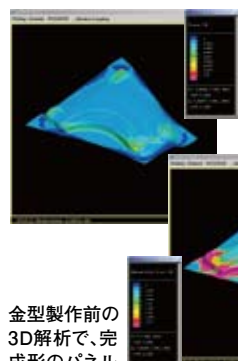
「この提案はユーザのコストダウンや、生産効率向上につながるものです。経験則と実績をベースにした改善をデータ上で提案できるの

が、当社の強みです」と上田社長。金型引き渡し後の工程についても重視。今後はメンテナンスサービスでユーザの工場に入り、量産に伴う金型の変化、不具合の発生などの問題点を吸い上げて、自社の前工程にフィードバックすることを目指している。これにより、金型費用と量産のランニング費用を考慮したトータルな低コスト化提案を行うことができるのである。

顧客のアフターフォローは 技能レベル向上のチャンス

メーカーの海外プロジェクト支援も同社の仕事だ。同社が製作した金型の精度がいくらか高くても、現場のプレス機との相性が良くなければ、その精度が実現できない。海外の場合は、そのような状況が特に多い。プレス機に合わせて、金型のひとつひとつを手仕上げで直すのが、同社社員の役目。言葉が通じず、設備も整っていない国で修羅場をくぐり抜けた社員たちの成長は著しい。そうしたアフターケアに努めるの

は、事業としての参画でもあり、同時に自社の人材育成につながるためでもある。工程の簡素化が進み、多能工ゼロでも金型が作れてしまう時代。個々の技術者、生産者の専門性向上を図るには、ひたすら実践経験を積むしかない。海外プロジェクト支援、保全サービスを系統だったシステムとして確立させ、請け負った作業内容と経験則をデータ化していくことが今後の課題だ。



金型製作前の3D解析で、完成形のパネルに起こり得る問題点を把握